

日本技術センターがお届けする S-LIGHT NEWS VOL.2

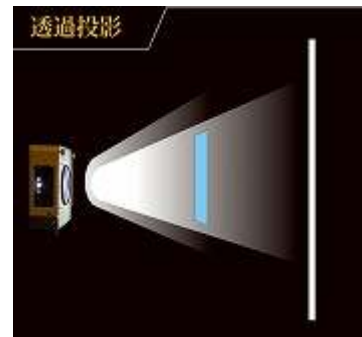
2011年12月2日

なぜフィルム・ガラスの評価が高いの??

前号にも書いたように、S-Light を購入されたお客様の約9割は、フィルム・ガラスなどの透明体の検査に使われています。『なぜ??』と思われる方に、もう少し詳しくその理由を説明したいと思います。

透明体の検査は、透過投影という方法で検査します。
対象物に光を当て、透過した光をスクリーンなどに投影(映す)し、その像を見て検査するという方法です。
この検査で、S-Light は非常に高い能力を発揮します!

他の光源との違いを簡単に纏めましょう。



①性能が非常に高い!

他の光源と比較すると一目瞭然。他の光源では見えなかった内部不良(異物・脈理など)や、表面の大きなうねりなどが見えます。

他の検査用光源と比べても、S-Light が一番!!

②照射エリアが大きい!

大きなフィルムやガラスにも一度で照射可能。大きな対象物の検査の時間短縮になります。

3m以上ある大きなものまで一発照射!!

③一瞬で検査できる!

不良がスクリーンに映し出されているので、見る場所に左右されず、誰にでも同じ不良が確認できます。

S-Light にしかできません!!

先日、S-Light を使用しているフィルムメーカーへ行って来ました。
この模様は、次号にて。

記:片山